

1960 年代以降 1985 年に至るソ連映画の実情を探る

扇千恵

2013 年 9 月、2014 年 3 月の二度に亘り、計 7 日間スラブ研究センターに滞在し、北海道大学附属図書館所蔵の資料を利用して研究活動を行ないました。

私の興味は 1967 年にタルコフスキイの『アンドレイ・ルブリョフ』とコンチャロフスキイの『愛していたが結婚しなかったアーシャ』の 2 作品が上映禁止となった事件によって象徴される雪解け期の終焉後、すでに活動を始めていた 40 年代生まれの映画人たちの意識をも含めての創作状況を知ることになりました。

私自身の準備不足もあり、的確な資料収集には至りませんでした。以下の資料を参考にこれからの研究を進めるべくコピー、抜き書きをさせていただくことができました。

В.Фомин. Кино и власть.

В.Головской. Между оттепелью и гласностью.

А.Караганов. Киноискусство в борьбе идеи.

А.С.Кончаловский. Низкие истины.

НИИ киноискусства. После оттепели Кинематограф 1970-х.

今回、滞在の機会を与えてくださり、お世話いただきましたセンターの皆さまに感謝申し上げます。ありがとうございました。